

対外活動

館職員の対外活動（講演会・講座など）について記載する。

講演会

山下善也：「狩野探幽と狩野山雪 - 江戸と京都、江戸初期のふたりの絵師をめぐって」【日本美術史講座2 美を創りあげる二人 日本美術のライバル・師弟・パトロン / 中山道広重美術館】主催：中山道広重美術館（岐阜県恵那市）10月26日

柏原幸泰：「社会教育施設活用研修会での講演」【静岡県総合教育センター（あすなろ）】6月25日

泰井 良：「静岡県立美術館の事業評価について」【滋賀県博物館協会】12月3 - 4日
「静岡県立美術館の事業評価」【日本博物館協会シンポジウム】1月28日

「静岡県立美術館の事業評価について」【国立科学博物館主催ミュージアムマネージメント学会】2月25日
「静岡県立美術館の評価について」【博物館課題研究会】3月9日

講座等

飯田 真：「東海道五十三次『蒲原夜の雪』と広重の版画」

【美術講座「蒲原町の美術」2 / 蒲原町文化センター】8月22日

堀切正人：「富士川第一中学校 研究会のためのレクチャー」8月4日

「平成浮島塾（富士市立東公民館）のためのレクチャー」9月21日

「移動美術講座」【北浜東部中学校】10月8日

「移動美術講座」【開北中学校】11月6日

「移動美術講座」【愛鷹中学校】11月6日

「彫刻の見方」【静岡理科大学】11月27日
「中学生文化芸術鑑賞推進事業・事前説明授業」

【中伊豆中学校】1月22日

【戸田中学校】1月23日

【袋井中学校】1月26日

【田子浦中学校】1月30日

【大須賀中学校】2月3日

村上 敬：「ロダン彫刻について」【清水市中央公民館美術鑑賞講座】11月22日

森 充代：「小・中学校美術教諭への鑑賞講座」【小笠教育協会美術研究部一斉研修報告会】11月12日

美術館友の会事業への協力

（講座講師）

飯田 真・山下善也・森 充代：

「講座：日本画をじかに見る」

12月7日 午前

（研修旅行随行）

堀切正人：サントリー美術館「王朝の文様」とBunkamuraザ・ミュージアム「ミレー3大名画」展 5月24日

泰井 良：明治美術と江戸の建築文化を楽しむ2泊3日（富弘美術館、日光東照宮、馬頭町広重美術館、益子焼窯元）7月24日～26日

川谷承子：神奈川県立美術館・葉山館&鎌倉フリータイム 3月4日

静岡県博物館協会

当館は同協会の事務局として、協会加盟館園の協力のもとに以下の事業を行った。

- (1) 役員会・総会の開催 6月25日（県立美術館）
- (2) 特別講演会の開催 10月12日（県立美術館）
「家康 将軍宣下への遠き道」小和田哲男氏（静岡大学教授）
- (3) 学芸員研究会の開催
12月5日・6日「災害からお客様を守る」
（熱川バナナワ二園）
3月12日「災害対策ワーキンググループの活動報告」（豊田町香りの博物館、豊田町立図書館）
- (4) 会報の発行
「静岡の博物館 No.51」10月31日
「静岡の博物館 No.52」3月31日
- (5) 研究紀要第27号の発行 3月31日
（B5版、コート紙、含単色図版、29ページ、700部）
- (6) 東海地区博物館連絡協議会（日本博物館協会東海支部）理事会・総会
7月16日（水）愛知県芸術文化センターにて開催された。
- (7) 博物館園の災害時における対策研究
・ワーキンググループ検討会
7月24日、9月12日、10月29日、12月5日、2月20日、3月12日
・講演会の開催 9月12日 地震防災センター

「災害から文化財を守る」三浦定俊氏（東京文化財研究所保存化学部長）

共催（財）伊豆屋伝八文化振興財団

・講習会の開催（第2回、3回は研究会と合同）

第1回 9月12日 静岡県地震防災センター

第2回 12月5日・6日 熱川バナナワニ園

第3回 3月12日 豊田町香りの博物館、豊田町立図書館

(7) 随時各館園の資料及び情報の交換を行ない、連絡、調整をはかった。

(8) 協会加盟館園の広報に努めた。会報作成にあわせ、「しずおかの博物館イベント案内」を発行。

その他

（対外調査）

山下善也：韮山町江川邸江川文庫作品調査

5月17日-18日、8月29日-31日、10月18日-19日、1月31日-2月1日

山下善也：静岡市指定文化財候補作品調査 1月20日

（委員等）

小針由紀隆：静岡アートギャラリー企画委員

山下善也：韮山町江川邸江川文庫調査委員

静岡市文化財保護審議委員

泰井 良：（財）地域創造 市町村美術館等活性化事業企画検討委員

（財）日本博物館協会 博物館運営の活性化・効率化に資する評価の在り方に関する調査研究委員会委員